

保護者の皆様へ

補習校の安全・安心の確保について（お願い）

クイーンズランド補習授業校
校長 直塚 裕典

新型コロナウイルス感染症は、子どもは重症化する可能性が低いと考えられています。一方では、中国等では重症化した事例も少数例ながら報告されており、更に、一般には重症化しにくい特性から、無症状又は症状の軽い子ども達が、高齢者等を含む家族内感染を引き起こし、クラスター連鎖のきっかけとなる可能性なども指摘されています。世界保健機関（WHO）は、最近マスク着用について推奨しています。本校でも、学校内での感染予防のために、教職員及び関係保護者の方にはマスク着用をお願いしています。日本では、無症状からの感染者が4割を超えている現状も報告されています。

そこで、学校開放においては新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、以下のことを実施しますので、ご協力とご理解のほどよろしくお願いいたします。

記

1 感染予防策の徹底

(1) 幼児・児童・生徒

- ①家庭での朝の検温，セルフチェックリスト保護者が記入（登校時は担任に提出）
 - ・自宅で検温・セルフチェックをし，1か所でも該当する場合は，登校の自粛とします。
- ②風邪などの症状がある場合
 - ・37度以上の発熱や咳などの症状や新型コロナウイルス・インフルエンザ感染の可能性がある場合は登校せず，自宅療養とするか，医療機関で受診してください。この場合は，出席停止とします。
- ③登校後，担任による健康観察
 - ・体調のよくない幼児・児童・生徒については，保護者に連絡をして迎えに来ていただきますので，必ず連絡が取れるようお願いします。
- ④手洗い，消毒，咳エチケットの徹底
 - ・手洗いや消毒，咳エチケットなどの励行について指導を行います。
- ⑤持ち物の貸し借り
 - ・持ち物の貸し借りをしないように指導を行います。
- ⑥マスク着用については，コロナ蔓延予防として原則マスク着用が望ましいですが，本人の意思や保護者の方の判断にお任せします。

(2) 保護者の皆様へ

大人から子どもへの感染を防ぐために，車の送迎については次のようにお願いします。

- ①保護者の皆様は，保護者の当番以外，校舎へ入れませんので，車から降りないでお子さんだけを降ろしてください。なお，子どもが乗り降りのために危険ですので，駐車場は駐車禁止です。ただし，教職員・当番の保護者の車両は除きます。
- ②車の乗り降りの場所は，別添のように幼稚部（上の駐車場），小学部1・2年（下の駐車場），小学部3年から中学部までは，下の駐車場または真ん中の駐車場をご利用ください。なお，先生が駐車場で待っていますので，8時30分以降にゲートへ入るようにしてください。（別添参照）

2 校内環境

- ①アルコール消毒を準備し，幼児・児童・生徒・来校者には消毒の徹底を図ります。
- ②適切な環境保持のため，教室等のこまめな換気を心がけます。少なくとも休み時間毎に教室のドアや窓を開放し換気を行います。
- ③教室やトイレなど，特に多くの幼児・児童・生徒等が手を触れる箇所（ドアノブ，手すり，スイッチなど）は，消毒液（ハンドサニタイゼージェルや消毒用エタノール等）を使用して清掃を行うなどして環境衛生を良好に保ちます。
- ④校舎内に入る人を制限し，セキュリティの強化を図ります。
- ⑤身体的距離の確保を行います。

3 その他

- 幼児・児童・生徒・保護者・同居家族の方で，コロナウイルスへの感染が確認された場合は，直ちに担任または事務所へ連絡をお願いします。
- お子様の気持ちに寄り添いながら，新型コロナウイルス感染症に関する適切な認識に基づき，偏見や差別が生じないように，発達段階に応じた指導を行います。

【確認事項について】

- 登校時、一人一人の検温、セルフチェックリストの確認をする。
(チェックリストは前もってネットで配信し、当日の朝、自宅でチェックリストを記入)
- 基本的には、関係者(当番)以外の保護者の立ち入りを禁止とする。
- 保護者の方は、送迎場所の確認をする。
- 朝の時点で自分が使用する机や椅子の消毒を子ども自身が行う。
- 学校でアルコール消毒(ハンドサニタイゼージェル等)を準備し、手指消毒をして校舎内へ入る。
- ソーシャルディスタンスをとって、児童生徒の登校指導をする。
- 児童生徒の入り口を制限する。
- マスク着用については、コロナ蔓延予防として原則マスク着用が望ましいが、本人の意思や保護者の方の判断に任せる。
- 全校朝会は中止し、担任は児童生徒を教室で迎え、Social distanceをとって待機する。
- 各教室やトイレなどに消毒用アルコールや手洗い用石鹸を置き、手洗いの徹底指導をする。
- 児童生徒間で、物の貸し借りは厳禁とする
- 校舎内での過ごし方の指導を行う。
(消毒・手洗いの励行、ソーシャルディスタンスを意識した過ごし方等)。
- 20分休みは、遊具の貸し出しをしばらく行わない。子ども達には遊び方を工夫してもらう。
- 病人が出た場合、保護者との連絡が必要となるので、必ず連絡が取れるようにする。
- 教室等のこまめな換気を心がけ、少なくとも休み時間毎に教室のドアや窓を開放し換気する。

【個人の基本的感染対策】

感染防止の3つの基本：「3密」の回避(密集、密接、密閉)

①手洗い、うがいの徹底 ②消毒、換気の徹底 ③身体的距離の確保

毎朝の体温測定、健康チェックを行う。

人との間隔は、できるだけ2m(最低1m)空ける。

遊びにいくなら屋内より屋外を選ぶ。

会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。

家に帰ったら、まず手や顔を洗う。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。

手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う(手指消毒薬の使用も可)。

新型コロナウイルス感染症 感染防止ガイドライン【6月30日版】

クイーンズランド補習授業校
校長 直塚 裕典

- ※ 「密閉」「密集」「密接」の3つの密の重なりを避けるよう対処します。
- ※ 新型コロナウイルス感染症を正しく理解し、偏見を生じないようにします。
- ※ 消毒・手洗いの4つのタイミングを指導します。

- ① 外から教室に入るとき
- ② 咳やくしゃみ、鼻をかんだとき
- ③ トイレの後
- ④ 共有のものを触ったとき

新しい生活様式

学校においても、

- ① 「3つの密」を避ける
- ② 消毒・手洗いなどの手指衛生
- ③ 使ったものは自分で消毒 など
基本的な感染対策を継続します。

1. 保護者の皆様へ(車の送迎時の注意)

- (1) 保護者の皆様は、当番の人以外は校舎に入ることができません。
- (2) 駐車場には、子どもの出入りがあり危険ですので駐車はしないでください。下校時は、原則、朝降ろした場所をお願いします。少し込み合うと思いますがご了承ください。
- (3) 車の送迎の詳しいことについては、安全・安心の確保(2ページ)をご覧ください。

2. 朝、登校時は

- (1) 家庭で検温をし、異状があれば学校に連絡し、登校せず家庭で休養します。
- (2) 登校後、教室に入る前に、消毒をしてから入室します。
- (3) 担任は朝の健康観察時に、児童の健康状態を丁寧に観察します。
- (4) 発熱等体調不良で欠席する場合は、「出席停止」になります。感染への不安から登校を見合わせる場合は、学校にご相談ください。
- (5) 家からの持ち物
 - ・ 机やいす等をふくもの(使い捨て)
 - ・ 清潔なハンカチ、ティッシュ
 - ・ 水分 (お茶・水など)

3. 授業中は

- (1) 教室の座席は、可能な限り前後左右の間隔を開けます。
- (2) 教壇に対し前向きの机配置を基本とします。
- (3) 顔を寄せ合い、相談して学習する場面を避けるようにします。
- (4) エアコンの利用に関係なく換気については最大限の注意を払います。
- (5) 教科ごとに感染防止対策の授業の方法を工夫します。☞ 裏面参照

4. 休み時間は

- (1) 休み時間は窓を大きく開け、換気に努めます。
- (2) 3密を避けるような遊び方を工夫させます。
- (3) 休み時間を終えて入室する際は、消毒をします。



5. その他

- (1) 子どもが頻繁に触れる箇所(ドアノブ, 手すり, トイレのレバー等)は, 教職員等で毎日消毒をします。
- (2) お子さんに体調不良が発生した場合は, 保護者に迎えに来ていただきますので, 必ず, 連絡がつくようお願いいたします。
- (3) マスク着用については, コロナ蔓延予防として原則マスク着用が望ましいですが, 本人の意思や保護者の方の判断にお任せします。
- (4) 感染症に対する偏見や差別が生じないように指導します。ご家庭でも, ご指導をお願いいたします。

別 掲

◆家庭での感染予防のお願い

- (1) 登校前に, 丁寧なお子さんの健康チェックをして, 登校を決めましょう。
- (2) 早期対応をして, 感染拡大の予防をすすめていきます。
 - ★症状がある場合は, 軽症でも早退をお願いすることがあります。
 - ★持病(呼吸器系の病気)がある方は健康管理に十分留意いただき, 不調な場合はご家庭で休養をおとりください。
- (3) 十分な睡眠・栄養バランスのとれた食事及び適度な運動を行い, 健康管理をしましょう。

◆各教科等での取り組み

◎教職員から子どもへの感染を防止するために, 教職員はマスク着用をします。特に, 咳や唾等による感染を防止します。

(1) 各教科共通

- ① 子どもが長時間, 近距離で対面形式となるグループ学習などを避けます。
- ② 教室における授業では, 教壇に対して前を向くように授業を進めます。
- ③ できるだけ個人の学習道具を使用し, 児童同士の貸し借りはしないように指導します。
- ④ 教具等を共用する場合は, 使用前後の手洗いを指導します。

(2) 各教科の特徴により留意する内容

国語・・・向き合っの読みなどの活動は避けます。

算数・・・近距離で活動するグループ学習等の活動は避けます。

数学・・・近距離で活動するグループ学習等の活動は避けます。

社会・・・地球儀など共有するものは, 近距離での活動を避けます。

理科・・・近距離で活動する実験等の活動は避けます。

※ 上記内容については, 新型コロナウイルス感染症の拡大状況により変更となる場合がありますのでご了承ください。